

第36回 地域づくり団体全国研修交流会

福島大会

～未来を拓く地域づくり～

ふくしまから
はじめよう。



ふくしまから
はじめよう。



奥会津郷土写真家
星賢孝

分科会のイレブンが「ふくしま」でお待ちしております

お問い合わせ先
大会に関すること

第36回地域づくり団体全国研修交流会
福島大会実行委員会 事務局

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 福島県企画調整部地域振興課

TEL : 024-521-7114

FAX : 024-521-7912

Mail : fukushimataikai@pref.fukushima.lg.jp

2018

11.16 金 → 18 日

開催
場所

【全体会】Jヴィレッジ
所在地 / 福島県双葉郡楢葉町山田岡字美ヶ森8
【分科会】11市町村



【主催】地域づくり団体全国協議会・第36回地域づくり団体全国研修交流会福島大会実行委員会・福島県まちづくり会議 【後援】総務省・一般財団法人地域活性化センター・一般財団法人全国市町村振興協会

ようこそ、福島へ。

会津・中通り・浜通りの3つの地域に分かれる雄大な大地と、それぞれの気候風土の中で育まれた独自の文化。

福島県には四季折々で魅せる特別な表情があります。

静寂の銀世界で、心・身・芯からあたたまる温泉の冬。

そうして厳寒に耐え、季節は花薫る豊穡な春。

先人たちの勇姿と祈りが、鮮やかに蘇る祭りの夏。

たわわに実る稲穂に、地酒への期待が高まる芳醇な食の秋へ。

四季が巡り、長い時を経て磨かれた魅力。

その輝きは心に深く残ることでしょう。



福島の銘菓をおともに。

地域づくり団体全国研修交流会

福島大会に参加された皆様に

「福島の銘菓」をご提供いたします。

ぜひ、福島の味をご堪能ください。

※写真はイメージです。



「家伝 ゆべし」

1860年から受け継いできた伝承の味。長い歴史と豊かな文化に生まれ、愛され続けてきた福島を代表する銘菓です。



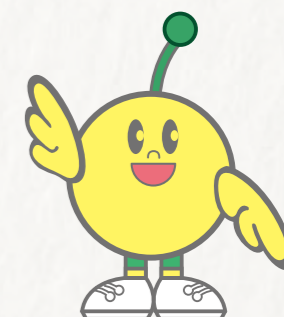
「会津チーズまんじゅう くいちい」

くいちいとは会津の方言で「食べたい」という意味。チーズがそのまま入った、洋風焼きまんじゅうで皮にもチーズが入っています。香り豊かなコクと風味が人気のお菓子です。

未来を拓く地域づくり

CONTENTS

- 1 目次
- 2 福島大会開催概要
- 3 福島大会全体プログラム
- 4 全体交流会・全体会会場アクセスガイド、宿泊施設のご案内
- 5 分科会一覧
 - P7 第1分科会：福島市 土湯温泉町地区まちづくり協議会
 - P8 第2分科会：二本松市 (特非) ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会
 - P9 第3分科会：郡山市 郡山市ブロック会議
 - P10 第4分科会：三春町 (株) 福島ガイナックス
 - P11 第5分科会：鮫川村 (特非) あぶくまエヌエスネット
 - P12 第6分科会：三島町 (一社) IORI倶楽部
 - P13 第7分科会：昭和村 昭和分科会
 - P14 第8分科会：南会津町 (特非) 南会津はりゅう里の会
 - P15 第9分科会：南相馬市 (一社) あすびと福島
 - P16 第10分科会：楡葉町 (一社) ならはみらい
 - P17 第11分科会：いわき市 未来会議事務局
- 6 参加申込先一覧
- 7 参加申込書
- 8 開催会場ご案内～Jヴィレッジ
- 9 過去大会の開催地一覧、福島大会協賛企業・団体



第36回地域づくり 福島大会

団体全国研修交流会 開催概要

1 開催趣旨

全国の地域づくり団体や行政関係者が一堂に会し、自主的・主体的な地域づくりに資する全国レベルの研修や情報交換を行うとともに、県内の地域づくり活動事例を通して復興へ歩む「ふくしまの今」を全国に発信することを目的に、地域づくり団体全国研修交流会福島大会を開催します。

2 テーマ

「ふくしまからはじめよう。～未来を拓く地域づくり～」

3 主催

- ・地域づくり団体全国協議会
- ・第36回地域づくり団体全国研修交流会福島大会実行委員会
- ・福島県まちづくり会議

4 後援

- ・総務省
- ・一般財団法人地域活性化センター
- ・一般財団法人全国市町村振興協会

5 開催日時

平成30年11月16日(金)～18日(日)

6 開催場所

- ・全体交流会: 16日(金) 18:00～20:00
- ・全体会: 17日(土) 9:30～12:00
- ・分科会: 17日(土)午後～18日(日)

全体交流会: Jヴィレッジ内 (福島県双葉郡楡葉町山田岡字美シ森8)

全体会: Jヴィレッジ内 (福島県双葉郡楡葉町山田岡字美シ森8)

分科会: 福島県内11会場

7 参加対象者

地域づくり団体関係者、行政関係者、地域づくりに関心がある方なら、どなたでも参加できます。

8 大会参加費

- ・大会参加費 7,000円
- ・分科会現地経費 11,500円～15,000円 (分科会によって異なります。)
- ・全体交流会費 4,000円 (2次交流会費 3,000円)
- ・宿泊費 11月16日(金) 7,300円～12,000円 (宿泊施設によって異なります。)

※費用については全て税込みとなります。

※参加いただく分科会は、ご希望をもとに事務局が決定しますが、やむを得ずご希望に沿えない場合がありますことを予めご了承ください。

9 参加申込について

申込受付期間:平成30年7月2日(月)～8月31日(金)

地域づくり団体関係者及び行政関係者の方

参加申込方法:参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、FAX又はメールにてお申込みください。

参加申込先:各地域づくり団体都道府県協議会事務局

※P18～19 参加申込先一覧をご覧ください

申込期限:第1回平成30年7月31日(火) 第2回平成30年8月31日(金)

地域づくり団体関係者及び行政関係者以外で参加の方

参加申込方法:参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、FAX、メール又はwebにてお申込みください。

参加申込先:株式会社 郡中トラベル 〒963-0101 福島県郡山市安積町日出山1-142-1

Tel:024-953-4887 Fax:024-953-7085 E-mail:info@fukushimataikai.jp

申込期限:平成30年8月31日(金)

10 参加分科会

必要に応じて分科会参加者の調整を行ったうえ、参加いただく分科会を決定します。

参加申込者には、平成30年9月中旬頃、参加決定通知を送付します。

11 大会参加費等の支払い

参加申込者には、参加決定通知とともに請求書を送付します。

大会参加費等の支払いは、指定口座への振込等により行ってください。

指定口座への振込に必要な手数料は、参加者の負担とします。

参加申込の取り消しに伴う大会参加費等の取消料は、以下のとおりです。

取消日	20日目にあたる日以降の解除	7日目にあたる日以降の解除	開始日前日の解除	開始日当日の解除	大会開始後の解除又は無連絡不参加
取消料	大会参加費等の20%	大会参加費等の30%	大会参加費等の40%	大会参加費等の50%	大会参加費等の100%



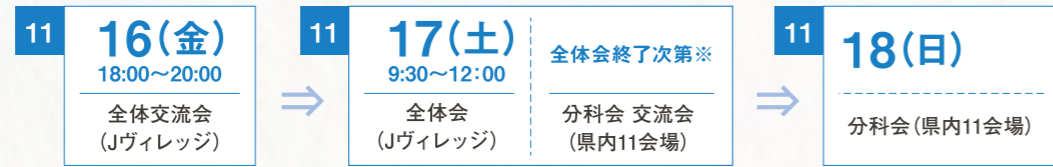
全体交流会、全体会
会場



Jヴィレッジ

福島大会全体プログラム

1 全体スケジュール



※分科会の開始時間及び終了時間は、分科会毎に異なります。

2 全体交流会

【期日】11月16日(金) 18:00~(受付 17:30~)

【場所】Jヴィレッジ ホール

【内容】全国からの参加者と、各地域における様々な課題等について意見交換を行います。

プログラム

- ・歓迎あいさつ・乾杯
- ・交流会
- ・次回開催県あいさつ
- ・大会参加お礼あいさつ

3 全体会

【期日】11月17日(土) 9:30~(受付 9:00~)

【場所】Jヴィレッジ ホール

【内容】各分科会の活動紹介等を通じて、全体での情報共有等を行います。

プログラム

- ・あいさつ
- ・全体研修 各分科会の活動紹介
- ・次回開催県からのPR及び引渡式
- ・実行委員長あいさつ

4 分科会

【期日】11月17日(土)~18日(日) ※分科会の開始時間及び終了時間は、分科会毎に異なります。

【場所】各分科会会場(県内11市町村)

【内容】各分科会において、個性あふれる地域づくり活動を体験していただいたり、共通の課題について全国からの参加者と意見交換を行います。

- ・福島市 ・二本松市 ・郡山市 ・三春町 ・鮫川村 ・三島町
- ・昭和村 ・南会津町 ・南相馬市 ・楡葉町 ・いわき市

※全体会終了後、各分科会会場へバスで移動となります。
詳細は各分科会の紹介ページ(P6~P17)をご覧ください。

全体交流会・全大会会場 アクセスガイド



シャトルバス

11月16日(金)運行!

JR 郡山駅発	1便 14:00	2便 15:00	→	会場 (Jヴィレッジ)
JR いわき駅発	1便 15:30	2便 16:30	→	
JR 木戸駅発	1便 17:00	→		

※別途料金(詳しくは参加申込書のページ(P20)をご覧ください)

・11月18日(日)分科会終了後は最寄り駅で解散となり、Jヴィレッジには戻りませんのでご注意ください。

宿泊施設のご案内 【宿泊日】11月16日(金) 宿泊ホテル一覧

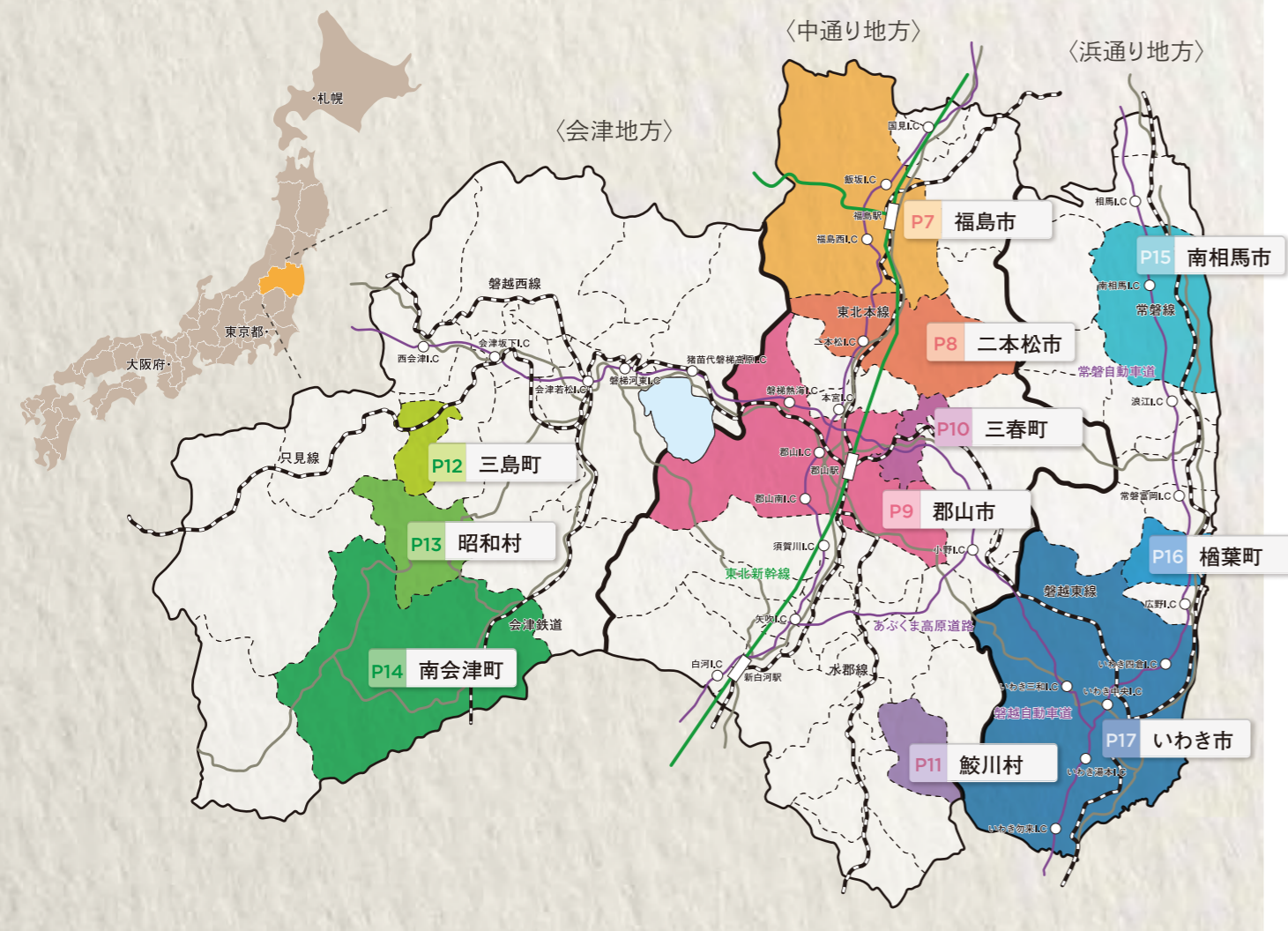
宿泊ホテル	住所	部屋タイプ	ご利用料金	ご利用人数	送迎バス	
①Jヴィレッジ S棟	〒979-0513 双葉郡 楡葉町山岡字美ン森8	A ツイン 2名利用	11,000円	86名	Jヴィレッジ敷地内	
		B ツイン 1名利用	12,000円			
②Jヴィレッジ N棟		A 4ベッド 4名利用	7,800円	152名		
		B 4ベッド 3名利用	8,800円			
③Jヴィレッジ A棟			A シングル	9,500円		96名
④ホテルオーシャン いわさわ		〒979-0402 双葉郡 広野町下北迫岩沢31-85	A シングル	8,000円		50名
	B ツイン 2名利用		7,300円	20名		
⑤ホテル 双葉邸	〒979-0402 双葉郡 広野町 下北迫字ニツ沼45-32	A シングルB	8,500円	10名	16日 20:00~22:00 Jヴィレッジから送迎有 17日 朝8:40 宿から送迎有	
		B シングルC	8,000円	40名		
⑥展望の宿 天神	〒979-0402 双葉郡 楡葉町 大字北田字上ノ原27-29	A ツイン 2名利用	7,800円	14名	16日 20:00 Jヴィレッジから送迎有 17日 朝8:40 宿から送迎有	

- ・宿泊料金は1泊朝食付/税込のおひとり様あたりの料金となります。
- ・喫煙・禁煙のご希望は承りますが、ご希望に沿えない場合もあります。
- ・②A B、④B、⑥Aにつきましては、相部屋となる場合がありますこと、予めご了承ください。
- ・Jヴィレッジ及び宿からの送迎につきまして、人数が多数の場合はピストン運行となります。

分科会一覧

各地の特色を活かしたさまざまなプログラムをご用意しております。

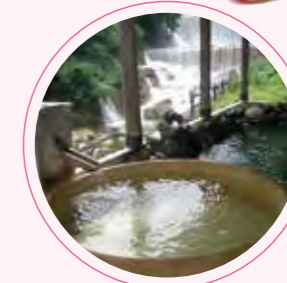
P7	第1分科会 福島市	土湯温泉町地区まちづくり協議会	温泉と再生可能エネルギーで復興再生へ ～地域住民との合意形成の中で生まれた新たな産業とまちづくり～	25名
P8	第2分科会 二本松市	(特非) ゆうきの里 東和ふるさとづくり協議会	里山の恵みと人の輝くふるさとづくり ～今活かそう!資源は地域に埋もれてる～	30名
P9	第3分科会 郡山市	郡山市ブロック会議	未来を拓く開拓者のまちづくり ～安積疎水のごとく、脈々と流れる開拓精神と復興に向けての心意気～	25名
P10	第4分科会 三春町	(株)福島ガイナックス	伝統ある町からアニメ文化を発信 ～新しいまちづくりのかたちと魅力～	20名
P11	第5分科会 鮫川村	(特非)あぶくまエヌエスネット	農山村の可能性を探る わくわく元気発信ライフシェアリング! ～元氣な農業グループの底力、多様な体験交流が生まれる現場を見る～	15名
P12	第6分科会 三島町	(一社)IORI倶楽部	奥会津の「山カ = やまぢから」を発揮して未来への橋渡し ～観光に学ぶ、持続可能なライフスタイルの創造～	20名
P13	第7分科会 昭和村	昭和分科会	からむし織とカスミノウの里「昭和村」 ～昭和へ帰ろう～	20名
P14	第8分科会 南会津町	(特非)南会津はりゆうりの会	ワカモノ×地域資源(アロマ)でつくる集落 ～未来をつくる若者たちが盛り上げる地域づくり～	20名
P15	第9分科会 南相馬市	(一社)あすびと福島	福島の明日を創る人材「あすびと福島」を生み出す最前線を訪ねる ～いまだに避難が続く地域と一方で前進を始めた福島に向き合う～	30名
P16	第10分科会 檜葉町	(一社)ならはみらい	全町避難からの新たなまちづくり ～チャレンジする“人”に学ぶ～	30名
P17	第11分科会 いわき市	未来会議事務局	対話で育てるそれぞれのいま・未来 ～課題先進地、浜通りから～	30名



第1分科会

フルーツ王国

福島市



風望天流のお宿

分科会会場: 福島市
 宿泊場所: 土湯温泉 山水荘
 〒960-2157 福島県福島市土湯温泉町油畑55
 募集定員: 25名
 現地経費: 15,000円(相部屋)
 ●17日(土) / 昼食費 1,500円
 宿泊費 10,950円(1泊2食付)
 こけし絵づけ体験料 950円
 ●18日(日) / 昼食費 1,600円
 ※費用については全て税込みとなります。

温泉と再生可能エネルギーで復興再生へ

～地域住民との合意形成の中で生まれた新たな産業とまちづくり～

内容紹介

2011.3.11の東日本大震災と原子力発電所事故は、温泉町での将来の生活に不安を与える出来事でした。この不安の中で、地域住民の有志が集まり、将来の目標とする温泉町の姿を描き、実行に移した経過と現状についてご紹介いたします。大震災と原発事故発生から7年以上経過しましたが、5軒の旅館の減少と根強く残る風評被害は交流人口を大きく減少させ、その結果、地域住民の減少と少子高齢化に歯止めがかからず、空き家が増加する一方です。これをどうしたら歯止めをかけることができるのか、お互いのまちづくりの悩みを通じて語り合い、知恵を出し合ひましょう。

体験を通して知る、福島の新産業

震災時の津波で被害甚大であった相馬市松川浦沖でとれた魚類の昼食をご賞味いただけます。昼食後に津波被害から復興した海水浴場、津波被害の歴史を記憶にとどめるための相馬市伝承鎮魂記念館を見学していただけます。ここから福島市に向かうにあたって復興のリーディング事業ともなっている相馬福島道路を走行し車窓から阿武隈山系の紅葉と暮らしをご覧ください。分科会会場到着後は震災後からのまちづくりと課題等について講演させていただきます、その後に夕食を取りながら地域住民の皆さんと懇親交流を図っていただけます。2日目は日本でもめずらしい温泉熱で発電するバイナリー発電や砂防ダム堰堤の落差を利用した小水力発電施設を見学いただけます。また、オニテナガエビの養殖事業を見学いただくとともにエビ釣りの体験に挑戦していただけます。そして、土湯温泉の歴史を知っていただく上で伝統工芸品であるこけしの絵づけ体験にも挑戦していただけます。温泉を楽しみ、思い出に残る1日をご提供させていただきますので、多くの方の参加をお待ちしています。



分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。

11/17 土曜日	12:30	13:30	14:30	17:00	19:00	21:30
	全体会場出発	相馬市荒浜で昼食	震災後の姿を見学しながら土湯温泉町へ	分科会・講演会	分科会交流会 (パーティー形式)	夜なべ談義 自由参加 ※参加費別途
11/18 日曜日	8:30	9:00	10:00	12:00	12:30	15:00
	宿泊施設出発	バイナリー発電、エビ養殖場視察	土湯温泉街 親水公園・小水力発電、温泉街視察、こけし絵づけ体験	土湯温泉街出発	四季の里で昼食 (工芸館等見学)	JR福島駅にて解散

お問い合わせ先
 土湯温泉町地区まちづくり協議会
 〒960-2157 福島県福島市土湯温泉町字上ノ町1

TEL.024-595-2217 担当 池田

FAX.024-595-2016 mail:ikeda01@tcy.jp



中通り地方

会津地方

浜通り地方

福島県の北部に位置し、西に奥羽山脈と東に阿武隈高地に挟まれた内陸の地域です。

第2分科会

農業振興

二本松市



里山の恵みと人の輝くふるさとづくり

～今活かそう！資源は地域に埋もれてる～

内容紹介 市町村合併による周辺地の衰退を危惧して協議会を立ち上げ、市より道の駅の指定管理を受けて、道の駅を拠点に活動をしています。里山の活性化のためブランド野菜や桑の葉の特産品づくりと多様な交流を行っています。

原発事故はフクシマの状況を大きく変貌させました。風評被害の中で、自分たちの足元に資源が埋もれていることに気づき、地域資源は自分たちが見つけ、活かすという考え方が生まれ、特産品の開発や滞在交流のため民宿に着手しました。多彩な取組が認められ、平成29年11月に第56回農林水産祭むらづくり部門で日本農林漁業振興会会長賞を受賞しました。交流会では、原子力災害を乗り越えた熱い思いを抱く人々と、地酒を飲みながら、地域資源を活かす手法について考えてみたいと思います。人と人との出逢の大切さが実感できるプログラムを用意してお待ちしております。さあ、飲んで語って学んべえ。どうぞ、みなさん二本松市東和地域に来てください！



里山を満喫する二日間

1日目は、震災後の放射性物質調査等の活動のご紹介と桑加工施設、堆肥センター、ワイナリーを見学していただきます。交流会はワイナリーにて地元のアルコールと郷土料理の「ザクザク汁」をお楽しみください。新規就農者や移住者とも交流を深めて下さい。全国からの参加者の皆様には取り組んでいる地域づくり活動についてお聞かせ下さい。

2日目は、東和の高原地帯でリンゴの収穫体験をしていただきます。蜜たっぷりのリンゴをもぎり、頬張って里山の秋の恵みを満喫して下さい。その後、地域づくりについての課題や問題の抽出と誰が、何を、どのように進めて行くべきかなどについて、道の駅にてワークショップ形式による意見交換会を行います。

【災害復興プログラム】震災後の放射能対策の実践プログラムによる放射性物質測定の実験や農家支援等について紹介します。

【桑の加工所】桑の荒茶づくりから販売まで、一貫製造可能となった桑加工所を見学していただきます。

【堆肥センター】道の駅ブランド「東和げんき野菜」の源である堆肥を生産しています。



まるで我が家のように
アットホームな
農家民宿です。



分科会会場：二本松市
宿泊場所：「ゆんた」、「くまさん」
「大野農園」、「季の子工房」
他、同等

詳細ページ：<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/221656.pdf>

募集定員：30名
現地経費：13,000円(相部屋)

- 17日(土)／昼食費 1,200円、宿泊費 4,000円(1泊朝食付) 夕食交流会 3,000円、夜なべ談義 2,000円
- 18日(日)／昼食費 1,300円 収穫体験等 1,500円

※費用については全て税込となります。



未来を拓いた
「一本の水路」

第3分科会

郡山市

未来を拓く開拓者のまちづくり

～安積疏水のごとく、脈々と流れる開拓精神と復興に向けての心意気～

内容紹介 明治維新後、郡山(安積地方)の近代化は、安積疏水開削に始まりました。東北有数の都市として発展した郡山には、未来を拓く開拓者精神が息づいています。安積疏水沿線では、地域住民による水路保全や伝承活動など、地域の大地と人びとの心を潤す地域づくり活動が繰り広げられています。

現在・過去、そして震災の記憶を巡りながら、挑戦していく開拓者の地で、人づくり、地域づくり、未来づくりについて大いに語り合ひましょう！



郡山市の開拓精神を学び、味わう二日間

17日は、2016年4月25日、「日本遺産」に認定された安積疏水の要所を巡ります。また、安積疏水をきっかけに地域づくりを行う団体から、これまでの活動事例をご紹介します。

郡山ビューホテルアネックスでの夕食交流会では、郡山ブランド野菜協議会、「鯉に恋する郡山プロジェクト(鯉6次産業化プロジェクト)」とホテル協力のもと、郡山地元の食材を使った料理をお楽しみいただきながら、郡山市内の地域づくり活動団体の取組をご紹介します。

18日は、安積歴史博物館を見学し、郡山地域の開拓・開発に尽力した開成社のみなさんと交流することで、過去・今・未来を語り合ひます。その後、復興の事業の一つであるふくしま達瀬ワイナリーへ移動し、ワインをお楽しみいただきます。行程を見計らい、随時、お土産購入の時間や行程外の見学・交流(サプライズ)などを盛り込みます。



分科会会場：郡山市
宿泊場所：郡山ビューホテルアネックス
〒963-8004 福島県郡山市中町10-10

募集定員：25名
現地経費：13,000円

- 17日(土)／昼食費 1,200円 開成館入場料 200円 宿泊費 7,000円(1泊朝食付) 夕食交流会 4,300円
- 18日(日)／安積歴史博物館300円

※費用については全て税込となります。

郡山駅徒歩5分の、
明るさと華やかさに
満ちたホテル。



分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスのご案内します。

11/17 土曜日	12:20 全体会場出発	12:40 車中で昼食	13:30 道の駅 ぶくしま東和視察	15:30 桑加工施設 堆肥センター・ワイナリー	18:00 分科会交流会 パーティ形式	19:30 農家民宿へ移動	20:30 夜なべ談義 ※持ち込み可
11/18 日曜日	8:50 道の駅 ぶくしま東和集合	9:00 羽山リンゴ団地でリンゴ狩り (雨天の場合はナメコ狩り) どちらもお土産付。	10:00 ワークショップ	11:45 道の駅ぶくしま 東和で昼食	12:45 解散。バスにて JR二本松駅まで送迎。	14:00 別メニュー※別途料金 (日本三大鞠人形、高村智恵子記念館)	

分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスのご案内します。

11/17 土曜日	12:20 全体会場出発	14:40 安積疏水見学 (上戸一山湖→沼上発電所)	16:20 丸守発電所 (地域団体交流※桜植樹)	17:30 開成館見学	18:20 郡山ビューホテル アネックス到着	18:50 分科会交流会 (立食パーティー形式) 郡山の地域づくり団体参加	21:00 夜なべ談義 自由参加 ※参加費別途
11/18 日曜日	8:30 宿泊施設出発	9:10 麓山の飛瀑見学	9:40 安積歴史博物館見学、開成社のみなさんと交流	11:00 復興事業の一つ ぶくしま達瀬ワイナリー	12:30 JR郡山駅にて解散		

お問い合わせ先 特定非営利活動法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会
〒964-0111 福島県二本松市太田字下田2-3
TEL.0243-46-2113 担当 武藤
FAX.0243-46-2114 mail:yuukinosato@piano.ocn.ne.jp

お問い合わせ先 郡山市ブロック会議
〒963-8835 福島県郡山市小原田2-19-19
TEL.024-953-6092 担当 鈴木
FAX.024-953-6093 mail:uketsuke@utsukushima-npo.jp

第4分科会

小さな城下町

三春町



三春の魅力
たくさん詰め込んだ施設

分科会会場:三春町
宿泊場所:三春の里 田園生活館
〒963-7722
福島県田村郡三春町大字西方字石畑487-1
募集定員:20名
現地経費:14,000円(相部屋)
●17日(土) / 昼食費 1,000円
宿泊費 5,500円(1泊朝食付)
夕食交流会 6,000円
●18日(日) / 昼食費 1,500円
※費用については全て税込みとなります。



伝統ある町からアニメ文化を発信

～新しいまちづくりのかたちと魅力～

内容紹介 ゆるやかな山並みの中にある三春町は、日本三大駒の一つで郷土玩具の「三春駒」や樹齢千年を越す天然記念物「滝桜」がある町として知られ、伊達政宗の正室「愛(めぐ)姫」を生んだ歴史と自然が交わる「小さな城下町」です。その豊かな自然と城下町ならではの伝統ある建造物や文化を活かして、新しいまちづくりのかたちを創造してきました。近年では、廃校となった中学校をアニメーションとミュージアムの拠点として活用し、若い世代に向けた情報発信と地域雇用にも取り組んでいるところです。今回は、城下町ならではの三春とアニメーションとの連携による取組などについてご紹介します。



城下町とアニメの融合

【福島ガイナックス】
廃校となった旧中学校を活用したアニメーションミュージアム。常設展の運営以外にも様々なアート作品と連動した企画展、ワークショップを企画。県内のみならず県外に向けてアニメ文化を発信していく施設です。
【環境創造センター】
福島県内の環境を回復し、安心して暮らせる環境を創造するための拠点として平成28年に設立されました。震災をもとに放射線や福島県での環境問題をテーマとした展示物に加え、世界で2ヶ所にしかない360°映像シアターを常設しています。
【三春の里】
三春の里田園生活館は、田園生活の豊かさ・楽しさを実感してほしいという願いが込められており、地元産の大豆などを使った豆腐や油揚げ、地場農産物の販売などを通して、四季折々の自然の恵みを糧とすることにこだわって「三春の旬」を提供しています。



第5分科会

高原の村

鮫川村



農山村の可能性を探る わくわく元気発信ライフシェアリング!

～元気な農業グループの底力、多様な体験交流が生まれる現場を見る～

内容紹介 あぶくまの優しい山並みは、人と自然が共生してきた農村地帯です。地方がかかえる全国共通課題～過疎、人口減少、高齢化、継承者がいない、荒廃する農地、山林など…。さらに東日本大震災、原発事故など影響は受けながらも山積する課題を笑顔で乗り越えろ!!と前向きに、何があっても諦めない明るく元気に体験交流活動を実践している農家、グループ、NPOを訪ねます。旬の美味しい郷土食を堪能して下さい。また、石窯ピザ体験なども実施します。多様な体験交流が生まれる現場から農山村の今後の可能性を皆さんと語り尽くしたいです。



農業の伝統とこれからの可能性

【1日目】①古殿町で専業農家を営む小澤さん夫妻「おざわファーム」を最初に訪ねます。平成29年度に第58回福島県農業賞を受賞。ユニークに地域密着型先導的な活動を実践しています。活動の秘訣や郷土のおやつもお楽しみに…。②次に訪ねるのは、斎須さんの鮫川和紙工房。地域伝統の和紙を絶やしてはならぬ!と役場を退職後に、奮起しその技を引き継ぎ現在に至ります。今年1月NHKの朝イチで全国放送されました。③宿泊先は、阿武隈山系山里にある「ほっとはうすさめがわ」で、くつろぎ交流。
【2日目】①隣のいわき市貝泊地区で長年交流事業を実践している「こいこい倶楽部」を訪ねます。週末限定の直売所は、高齢ながら元気に野菜を店先に出し交流の場にもなっています。女子大学と交流事業を展開しています。②交流事業30年の進士夫妻がラスト会場。外国人も絶賛の「石窯ピザ焼き体験」を行います。旬の有機野菜と手作りのトマトソースがたっぷりのオリジナルピザを堪能して下さい。



体感できる宿
『まめな暮らし』が



分科会会場:鮫川村
宿泊場所:鮫川村直営「ほっとはうすさめがわ」
〒963-8403
福島県東白川郡鮫川村大字赤坂東野字葉貫71
募集定員:15名
現地経費:11,500円
●17日(土) / 昼食費 800円
宿泊費 8,500円(1泊2食付)
●18日(日) / 石窯ピザ体験 2,200円
※費用については全て税込みとなります。



分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。

11/17 土曜日	12:30 全体会場出発	13:00 映像作品を見ながらバス内で昼食	14:30 福島県環境創造センター交流棟 見学	16:00 福島ガイナックス施設内見学、講演	18:30 分科会交流会	20:30 夜なべ談義 自由参加 ※参加費別途
11/18 日曜日	8:00 宿泊施設出発	8:20 三春町歴史民俗資料館 見学	9:20 三春町内にて蔵を使った施設など周辺散策	10:45 福島ガイナックス蔵スタジオ 見学	11:30 八文字屋で昼食	13:00 JR郡山駅にて解散

お問い合わせ先
株式会社福島ガイナックス
〒963-772 福島県田村郡三春町大字鷹巣字瀬山213番地

TEL.0247-61-6341 担当 営業部 藤田
FAX.0247-61-6342 mail:fujita@fukushimagainax.co.jp

分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。

11/17 土曜日	12:20 全体会場出発 車中で昼食	14:30 古殿町:おざわファーム みんなの家視察	15:30 「小澤啓子氏、石川地方GT連絡会、会長」 日頃の実践取組説明・郷土おやつ	17:00 鮫川和紙の家視察 斎須氏	18:00 鮫川村直売所 「手まめ館」	21:30 ほっとはうすさめがわ着 分科会交流会	夜なべ談義 自由参加 ※参加費別途
11/18 日曜日	7:00 朝食	7:30 あぶくまエヌエスネットへ 徒歩移動・フィールドワーク	8:30 いわき市貝泊地区 「こいこい倶楽部」視察、説明	10:30 あぶくまエヌエスネット着。 プログラム体験。石窯ピザ体験	12:45 帰路移動 常磐道勿来インター高速バス 鹿角平高原経由。	14:15 JR勿来駅にて解散	

お問い合わせ先
特定非営利活動法人 あぶくまエヌエスネット
〒963-8403 福島県東白川郡鮫川村赤坂東野字葉貫57
TEL.0247-48-2508 担当 進士
FAX.030-3730-7788 mail:abukuma@basil.ocn.ne.jp



日本の美しい村

第6分科会

三島町

奥会津の「山力＝やまぢから」を 発揮して未来への橋渡し ～縄文に学ぶ、持続可能なライフスタイルの創造～

内容紹介

三島町は、尾瀬を源流とした県西部を溶々と流れる只見川沿いにある山間の町で「日本で最も美しい村」連合にも加盟しています。冬は積雪が2mを超えるほどの豪雪地域ですが、古くから多くの人々が生活の営みを続けてきました。今でも縄文時代から連続と伝わる暮らしの証しが随所に残っています。

一般社団法人IORI倶楽部は「地域と共に生きる」ための持続可能なライフスタイルを創造する集団です。森を守り育てる人、素材を生み出す人、それらを生かして「モノ」を作る仲間達と一緒に活動の輪を広げています。今最も力を注いでいる取組は、懐深い歴史に包まれた会津の地において「豊かな自然と共生するシンプル暮らし」をデザインすることです。「縄文的精神」にヒントが隠されていると考えています。

住まいづくり、食料保存、狩猟や山守、草木を活かしたモノづくり等々、山力を活かした新しいライフスタイルについて、一緒に考えてみませんか？



昔の自給体験を通して知る生活力

車中にて、三島町やIORI倶楽部の活動紹介の他、生活工芸や民俗行事を紹介する映像などもお楽しみいただけます。宿泊先の「早戸温泉つるの湯」は1200年の歴史がある名湯です。只見川の雄大な景色を眺めながら旅の疲れを癒していただき、隣接する「つるのIORIカフェ」にて夕食交流会を行います。料理のテーマは「狩猟・採集」。ジビエや伝統的保存食料などを肴に、持続可能なライフスタイルについてトコトン語り合しましょう！

翌日は早戸集落を巡る「神々の道」を地元の語り部がご案内します。超高齢化した集落が今まさに生まれ変わりつつある様もお伝えします。名入地区に移動し、若きフォレストによる里山の樹の伐倒見学、「三島町生活工芸館」での編み組細工体験を通して、山の素材と向き合うライフスタイルについて考えます。ラストは荒屋敷地区にある古民家ゲストハウス「ソコカシコ」でのランチワークショップ。ここでは縄文がテーマのアート拠点でもあります。



分科会会場:三島町
宿泊場所:早戸温泉 つるの湯
〒969-7406
福島県大沼郡三島町大字早戸字湯ノ平888
募集定員:20名
現地経費:13,000円(相部屋)
●17日(土) / 昼食費 1,000円
宿泊費 5,800円(1泊朝食付)
夕食交流会 4,000円
●18日(日) / 昼食 1,500円
編み組体験料 700円
※費用については全て税込みとなります。

1200年の歴史がある名湯



分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。

11/17 土曜日	12:20 全体会場出発	12:40 食処「くさの根」で昼食	13:30 奥会津の紹介映像などを鑑賞しながら三島町へ	17:00 早戸温泉 つるの湯到着	18:00 分科会交流会 (つるのIORIカフェにて)	21:00 夜なべ談義 自由参加 ※参加費別途	
11/18 日曜日	8:00 宿泊施設出発	8:30 神々の道を散策しながら早戸本村へ	9:30 名入地区の里山で樹木の伐倒見学	10:30 「三島町生活工芸館」で編み組細工体験	12:00 「ソコカシコ」で縄文的ランチワークショップ	14:00 道の駅「尾瀬街道みしま宿」で解散式	17:00 JR会津若松駅経由郡山駅にて解散

お問い合わせ先
一般社団法人IORI倶楽部
〒969-7406 福島県大沼郡三島町早戸字湯ノ平687

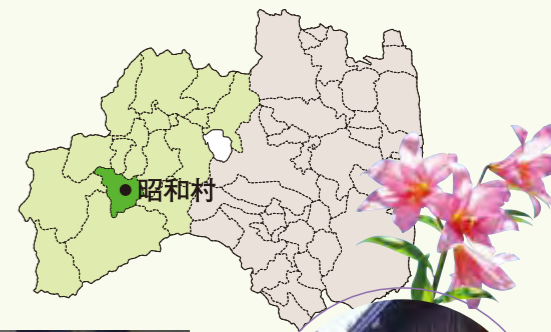
TEL.0241-52-3444 担当 金親

FAX.0241-52-3320 mail:info@ioriclub.or.jp

第7分科会

からむしの里

昭和村



川魚や山菜好きが集まる料理自慢の温泉宿

分科会会場:昭和村
宿泊場所:昭和温泉 しらかば荘
〒968-0102
福島県大沼郡昭和村大字野尻字廻り戸1178
募集定員:20名
現地経費:13,000円
●17日(土) / 昼食費 1,500円
宿泊費 5,500円(1泊朝食付)
夕食交流会 5,000円
●18日(日) / 昼食費 1,000円
※費用については全て税込みとなります。

からむし織とカスミソウの里「昭和村」

～昭和へ帰ろう～

内容紹介

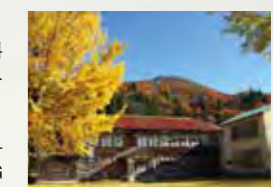
昭和村は、福島県の会津地方に位置し、四季折々に美しく変化する豊かな自然と日本の懐かしい原風景が残るむらです。本村では、古くから途絶えることなく綿々と受け継がれてきた「からむし」を地域おこしに平成6年から「からむし織体験生事業」を開始し、100名超の体験生を全国から迎え、約3割が定住しています。また、夏秋季の生産量が日本一の「宿根カスミソウ」では、栽培農家の高齢化が進む現状を踏まえ、インターンシップ形式での研修生受け入れ「かすみの学校」を開始し、近年1ターンでの就農者が着実に増加しています。

参加者の皆さんと語り合いながら、進めたいと考えておりますので、ぜひ昭和村へお越しく下さい。

手から手へ受け継がれて来たからむしに触れ、語り合ひましょう

1日目は、広い福島県を感じてもらいながら分科会会場まで移動となります。宿泊施設「昭和温泉しらかば荘」での夕食交流会では、地域の食材を使った料理とお酒などをお楽しみいただきながら、日頃の地域づくり活動について語り合い、交流を深めたいと思います。
2日目は、築80年の木造廃校舎を改修した「喰丸小」をご覧ください。加えて、カスミソウ新規就農者やからむし織体験生事業で本村に定住しているOGとの意見交換会を行い、地方移住に対する課題などについて一緒に考えます。

「カスミソウ」ナデシコ科の植物で夏秋季の生産量が日本一。従来の白い花以外にも七色に着色した染めかすみや加工品も作られています。
「喰丸小」2013年公開の映画「ハーメルン」の舞台となった築80年の木造廃校舎。改修に際しては、クラウドファンディングを活用し、この春公開となりました。



分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。

11/17 土曜日	12:20 全体会場出発	13:00 いわき市 ワンダーファームで昼食	18:00 分科会開所式・交流会	20:30 夜なべ談義 自由参加 ※参加費別途	
11/18 日曜日	8:30 宿泊施設出発	9:00 喰丸小 見学 ・施設見学・かすみ草新規就農者との意見交換会	10:30 道の駅からむし織の里 しょうわ見学 ・体験 ・意見交換会	13:00 道の駅からむし織の里 しょうわ出発	14:30 JR新白河駅にて解散

お問い合わせ先
昭和分科会
〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下津川字中島652

TEL.0241-57-2111 担当 総務課 五十嵐

FAX.0241-57-3044 mail:soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp

第8分科会

四季の里

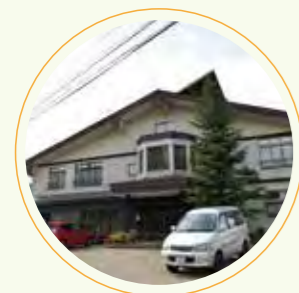
南会津町



ワカモノ×地域資源(アロマ)でつくる集落

～未来をつくる若者たちが盛り上げる地域づくり～

内容紹介 南会津町は自然が豊かで美しく、登山・散策には七ヶ岳・田代山、駒止湿原等があり、スキー場は4つあります。湯ノ花、木賊など温泉も有名です。そのほか、国の重要無形民俗文化財に指定された日本三大祇園祭の一つ「会津田島祇園祭」は800年以上の歴史があり、文化の香り高い土地でもあります。首都圏からは、電車1本でアクセスが可能で、「山奥」ではありますが移住者など多様な人々が暮らしています。当分科会の会場である針生地区では、首都圏からの交通の便を活かして「ワカモノ」と「二地域居住者」の誘致活動に35年前から取り組んでいます。交流会や夜なべ談義では、多様な活動を行っている方々との交流をお楽しみいただけます！ また、「ほしっぱの家」という施設を拠点に地域の資源を活かして「アロマ」をキーワードとした地域づくりを目指しています。アロマの水蒸気蒸留施設やワークショップを体験できます。ぜひ、遊びに来てください！



星空鑑賞にも最適 山あいのお宿

分科会会場：南会津町
 宿泊場所：民宿 台鞍荘
 〒967-0026
 南会津町針生字鳥井戸1250
 募集定員：20名
 現地経費：13,000円(相部屋)
 ●17日(土)／昼食費1,000円
 宿泊費 5,000円(1泊朝食付)
 夕食交流会 3,500円
 ●18日(日)／アロマ蒸留体験 2,500円
 そば打ち体験 1,000円
 ※費用については全て税込みとなります。



健康で持続可能な生活を、山あいの里から学ぶ

1日目は車中でビデオ等による南会津町の紹介を行います。交流会では南会津町に暮らしている方々の多様な取組を紹介しますので、ぜひ交流を深めてもらえればと思います。
 2日目は、里山の経済活性化を目標としたアロマ事業に関する蒸留体験やワークショップを行います。また、そば処である南会津を堪能していただくために、そば打ち体験も行います。
【大宴会in南会津 / CAFÉ JI*MAMA(ジーママ)】
 地元有志で行っている野外音楽フェスイベントです。地域の暮らしのワークショップや遊び、食など様々なアクティビティを楽しめます。主催者が経営しているカフェもおすすめです。
【マストロ・ジェット】
 おしゃれで、かわいい木のおもちゃを扱っているお店です。地元の木工職人が作っています。
【南会津マウンテンブルーイング / ピア・フリッジ】
 新しくオープンした南会津の地ビール屋さんです。国内ではなかなか飲めない海外のビールも楽しめます。



地方創生

第9分科会

南相馬市



福島を創る人材 “あすびと福島”を 生み出す最前線を訪ねる

～いまだに避難が続く地域と一方で 前進を始めた福島に向き合う～

内容紹介 福島の沿岸部は課題先進地域と言われます。それは、大震災と原発事故の影響によって若い世代が地域から離れ、高齢化率が20年先の日本の水準まで上がってしまっていることなどによります。また、福島第一原発の付近には、人の気配が消え景色が荒廃している現状もあります。この分科会では福島の課題に向き合ってください。一方、住民が戻り始め、商店など生活インフラが再開している街の中では、課題を解決して課題解決先進地域になろうとする志とその具体的な取組が生まれています。当分科会では、前進を始めた福島にも向き合ってください。福島の課題と可能性を深掘りし、全国共通のテーマである地方創生の在り方をともに考えるプログラムをご用意しておりますので、是非ともご参加ください！



震災から考える、福島の復興と地方創生

〈1日目〉…避難指示が続く地域と復興へ歩む福島を体感
 国道6号線を北上し、避難指示が続く一方、復興を進める大熊町、双葉町方面を經由し、浪江町では、大津波の現場にも向き合い、福島第一原発の遠景も臨みます。2016年に避難指示が解除された南相馬市小高区では、町中を歩いて体感します。そして、新しい価値を創っている小高ワーカーズベースの和田代表の講演と意見交換を行い、福島の可能性についても深掘りしていただきます。
〈2日目〉…福島復興と地方創生を担う人材育成について語り合う
 福島の明日を創る人材の育成を目指す(一社)あすびと福島の本拠「南相馬ソーラー・アグリパーク」で、本物の太陽光発電所を舞台とした体験学習を楽しみます。そして、代表の半谷が小学生から大学生に至る人材育成についてお話し、意見を交換します。この分科会で、地方創生の新たなモデルを見出して頂ければ幸いです。最後に、特製のベーコンサンドイッチでランチ交流会をご一緒します。



小高で元気に営業してます

分科会会場：南相馬市
 宿泊場所：南相馬市小高区
「双葉屋旅館」
 〒979-2121 福島県南相馬市小高区東町1-40
 募集定員：30名
 現地経費：12,500円(相部屋)
 ●17日(土)／昼食費 1,500円
 宿泊費 6,500円(1泊朝食付)
 夕食交流会 2,500円
 ●18日(日)／再エネ体験学習料 1,000円
 昼食費 1,000円
 ※費用については全て税込みとなります。

分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスのご案内します。

11/17 土曜日	12:20	12:40	14:00	15:30	16:30	18:30	20:30
全体会場出発	「レストラン岬」で昼食、見学	避難指示地区と福島第一原発を車中から臨む	南相馬市小高区の街中を歩き体感	講演会「故郷の開墾」小高ワーカーズベース 和田代表	分科会交流会 双葉屋旅館～南相馬市小高区～	夜なべ談義 自由参加	
11/18 日曜日	9:00	9:30	10:30	12:00	13:30		
双葉屋旅館出発	「南相馬ソーラー・アグリパーク」で再エネ体験	あすびと福島の本拠地です！	積極的な意見交換で理解を深め合います！	ランチ交流会	特製のベーコンサンドイッチ		JR原ノ町駅にて解散

お問い合わせ先
 一般社団法人 あすびと福島
 〒975-0023 福島県南相馬市原町区泉字前向15
 TEL.0244-26-5623
 FAX.0244-26-5624 mail:info@asubito.or.jp

分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスのご案内します。

11/17 土曜日	12:20	12:40	13:30	16:30	17:00	18:30	21:00
全体会場出発	よつくら亭で昼食	四倉PA発 車中でビデオ、資料説明	民宿 台鞍荘 到着	分科会会場「ほしっぱの家」まで徒歩で移動 活動紹介・地元住民と意見交換会	分科会交流会 (立食パーティ形式)	夜なべ談義 自由参加 ※参加費別途	
11/18 日曜日	7:00	8:00	9:00	10:45	12:30	13:10	
早朝散策 (希望者)	民宿 台鞍荘 朝食	アロマ工房者 アロマ蒸留体験	木地屋そば道場着 そば打ち体験	昼食(そば)	会津田島駅にて解散		

お問い合わせ先
 特定非営利活動法人 南会津はりゅう里の会
 〒967-0026 福島県南会津郡南会津町針生字宮の下1742-2
 TEL.090-7790-7691
 FAX.0241-64-5307 mail:hoshippa@gmail.com yoichig86@gmail.com

第10分科会

ふるさと
新生

楢葉町



全部屋海向き
太平洋が一望できます

分科会会場：楢葉町

宿泊場所：天神岬サイクリングターミナル

展望の宿 天神

〒979-0604 福島県双葉郡楢葉町大字北田字上ノ原27番地の29

募集定員：30名

現地経費：13,500円(相部屋)

●17日(土)／昼食費 1,500円

宿泊費 10,000円

(1泊夕食付)

●18日(土)／朝食費：500円

昼食費 1,000円

カフェ代 500円

※費用については全て税込となります。

全町避難からの新たなまちづくり

～チャレンジする“人”に学ぶ～

内容
紹介

楢葉町は原発事故から約4年半もの間、全町避難を余儀なくされました。震災前の人の繋がり、文化、当たり前にあった暮らしは失われました。避難指示が解除され、ふるさとに戻ったひと、新たな場所で暮らすひと、震災後に楢葉に移り住んだひと。立場や考え方の違いを超えて、直面する様々な課題に一人ひとりがチャレンジしています。立ちはだかる壁の大きさに、心が揺れ動くときもあります。しかし、私たちは今を受け入れます。臆せずに前に進みます。私たちの町づくりの誇り、チャレンジを楽しむ“人”に会いに来てください。直接見て、聴いて、触れて、感じたものを共有し、それぞれのまちについて一緒に語り合しましょう。



「ひと」を通じて地域の現状に触れる

*木戸の交人家Co-minka

自分たちの手でリノベーションした築70年の古民家が地域コミュニティの拠点になっています。

*暮らしを楽しむ達人に会いに行こう!

避難指示解除後、ふるさとに戻ってイキイキと暮らす方がたくさんいます。趣味を見つけ、仲間をつくり、日々を楽しむ姿こそが、まちづくりのキホンなのかもしれません。

*心を動かす若者の熱意!

京都からの風が紡ぐ新たなコミュニティ

毎月京都から楢葉町に通う若者たち。彼らは人をつなぎ、人を動かす、人を巻き込みながら新たな風を吹き込んでいます。

「マミーすいとん」▶



*笑ふるタウンならば

町の中心部に、商業・交流施設、病院、こども園、災害公営住宅を建設したコンパクトタウン。復興の象徴となった新しいまちを見学します。

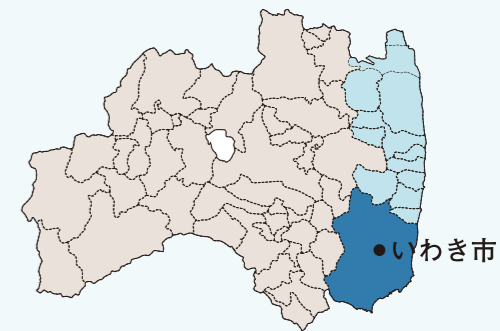
*天神岬(しおかぜ荘)

オーシャンビューの天然温泉、郷土料理マミーすいとんや地元の清流・木戸川で獲れた鮭の料理、生まれたての地酒「楢葉の風」をご堪能ください!

第11分科会

震災復興

いわき市



対話で育てるそれぞれのいま・未来

～課題先進地、浜通りから～

内容
紹介

日本初の広域合併市「いわき市」で2013年に生まれた「未来会議」は「対話の場づくり」を最低30年続ける団体です。震災・原発事故はこの地域の人々にさまざまな分断をもたらし、過疎・医師不足など既存の課題も加速させました。この分断や課題を人々の「対話」で緩和する試みは、地域と人々の課題を可視化し、自ら仲間を見つけ解決に挑む人に勇気を与え、多くの活動を芽吹かせました。未来会議における対話のエチケットは「すぐ否定しない」「断定しない」。発言を責められることのない環境をつくることで、奥にしまい込んだ記憶や意識を融かし、いったん結論を留保することで、新たな意味の訪れを待ちます。皆様の地域の状況や活動を持ち寄り、震災・原発事故から7年8か月を経た双葉郡・いわき市の風景を通して見えてくる未来のことを、「多様性」「対等」を鍵として、それぞれの地域のいま・未来について対話しましょう。



対話を通して知る、浜通りの地域づくり

1日目は、原発事故により現在も避難が続く地域がある一方、避難指示が解除された新たな地域づくりに取り組む人々が活動する富岡町を視察し、津波被災バトカー、JR富岡駅、夜ノ森地区方面などを巡ります。宿泊場所は、日本三古泉「いわき湯本温泉」の元祿彩雅宿古滝屋。交流会では、各地域で風評被害と向き合いながら、価値を高める取組を続ける生産者の料理や、いわきの伝統芸能「じゃんがら念仏踊り」などをお楽しみいただけます。

2日目は、いわき市で津波被害が大きかった豊間・薄磯地区を視察いただきます。慰霊碑を参拝し、新たに築かれた防災緑地と防潮堤、高台移転地区や災害公営住宅を巡り、地元の方にもお話を伺います。好天時には塩屋埼灯台頂上にも登ります。2日間を通じて、「まちづくりファシリテーター」山口覚氏をファシリテーターに迎え、ツアー型対話ワークショップとして進行します。ご参加いただく皆様と一緒に対話しながら、それぞれの未来を考えたいと思います。



炭鉱の町に生まれた開湯元禄8年のお宿

分科会会場：いわき市

宿泊場所：元祿彩雅宿 古滝屋

〒972-8321

福島県いわき市常盤湯本町三画208

募集定員：30名

現地経費：13,000円

●17日(土)／昼食費 1,000円

宿泊費 6,000円(1泊朝食付)

夕食交流会 5,000円

●18日(日)／昼食費 1,000円

※費用については全て税込となります。



分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。

11/17 土曜日	12:20	12:30	13:45	17:30	18:30	21:00
	全体会場出発	昼食・オリエンテーション 木戸の交人家 Co-minka	まち・ひと 巡りツアー 震災・復興の状況の見学に加え、生きがいを持ち、楽しく暮らす達人や、支援活動を続ける若者たちに会いに行き、お話を伺います。	天神岬 到着	分科会交流会	夜なべ談義 自由参加 ※参加費別途
11/18 日曜日	7:30	9:00	10:30	11:00	12:30	14:00
	朝食@木戸川漁協 「漁協de朝メシ!」	周辺町村の見学 避難指示区域や復興に歩みを進める地域を見学します。	コンパクトタウン 見学	振り返り ワークショップ	昼食	JR木戸駅にて 解散

お問い合わせ先

一般社団法人ならはみらい

〒979-0604 福島県双葉郡楢葉町大字北田字中満260番地 みんなの交流館ならはCANvas内

TEL.0240-23-6771

担当 西崎・平山・牧ノ原

FAX.0240-23-6772 mail:info@narahamirai.com

分科会スケジュール 全体会場から分科会会場までバスでご案内します。

11/17 土曜日	12:20	13:00	14:00	16:00	17:00	18:00	20:30
	全体会場出発	ホテルひさごで 昼食	富岡町内 視察 ・JR富岡駅・バトカー参拝 ・夜ノ森地区ほか	常磐道にて移動 車内ワークショップ	古滝屋 到着	分科会交流会 (大広間ビュー形式)	夜なべ談義 自由参加 ※参加費別途
11/18 日曜日	9:00	9:40	11:30	12:00	14:00		
	宿舎出発	豊間・薄磯 地区視察 ・慰霊碑参拝・防災緑地 ・災害公営住宅 塩屋埼灯台 等	塩屋埼灯台発	平地区で昼食 まとめワークショップ	JRいわき駅にて解散		

お問い合わせ先

未来会議事務局

〒970-8026 福島県いわき市平字古鍛冶町59(菩提院内)

TEL.0246-21-3188

担当 霜村

FAX.0246-21-3193 mail:shimoyon5@yahoo.co.jp



《参加申込先一覧》

1. 地域づくり団体関係者及び行政関係者の方

申込期限までに、各地域づくり団体都道府県協議会事務局へ
郵送、FAX又はメールにてお申込みください。

第1回申込期限：平成30年7月31日(火)
第2回申込期限：平成30年8月31日(金)

※尚、第1回申込期限日までに申し込まれた方から、優先的にご希望の分科会のご案内をします。

都道府県	都道府県協議会名	住所	担当部署	電話番号	FAX番号
				メールアドレス	
北海道・東北	北海道	北海道総合政策部 地域創生局地域政策課	北海道総合政策部地域振興局 地域政策課地域政策グループ	011-206-6404	011-232-1053
	青森県	青森県地域づくり ネットワーク推進協議会	青森県企画政策部地域活力振興課 生業・地域活性化グループ	017-734-9147	017-734-8027
	岩手県	岩手県地域づくり 連絡会議	岩手県政策地域部地域振興室	019-629-5211	019-629-5219
	宮城県	みやぎ地域づくり 団体協議会	宮城県震災復興・企画部 地域復興支援課	022-211-2423	022-211-2442
	秋田県	秋田県地域づくり 団体協議会	あきた未来創造部 地域の元氣創造課	018-860-1237	018-860-3875
	山形県	ふるさと山形塾 ネットワーク	山形創造NPO支援 ネットワーク	0237-85-0727	0237-85-0792
	福島県	福島県まちづくり会議	福島県企画調整部 地域振興課	024-521-7114	024-521-7912
	新潟県	地域づくり団体 新潟県協議会	新潟県総務管理部 地域政策課	025-280-5095	025-280-5227
	茨城県	地域づくり団体 茨城県協議会	茨城県政策企画部 地域振興課	029-301-2732	029-301-2739
	栃木県	地域づくり団体 栃木県協議会	栃木県総合政策部 地域振興課	028-623-2257	028-623-2234
関東	群馬県	群馬県地域づくり 協議会	群馬県企画部地域政策課 地域づくり支援係	027-226-2352	027-243-3110
	埼玉県	地域づくりネットワーク 埼玉県協議会	埼玉県企画財政部 地域政策課地域振興担当	048-830-2775	048-830-4741
	千葉県	地域づくり団体 千葉県協議会	千葉県総務部市町村課 自治振興室	043-223-2362	043-224-0989
	東京都	東京都地域づくり 団体協議会	東京都総務局行政部 振興企画課	03-5388-2407	03-5388-2417
	神奈川県	神奈川県地域づくり 団体協議会	神奈川県政策局自治振興部 地域政策課	045-210-3260	045-210-8837
	山梨県	山梨県地域づくり 団体協議会	山梨県県民生活部 県民生活・男女参画課	055-223-1351	055-223-1320
	長野県	地域づくりネットワーク 長野県協議会	長野県企画振興部地域振興課 地域企画係	026-235-7023	026-235-7397
	静岡県	しずおか未来づくり ネットワーク	静岡県経営管理部地域振興局 地域振興課	054-221-2057	054-221-5494
	富山県	富山県観光・交通・ 地域振興局 地域振興課	富山県観光・交通・地域振興局 地域振興課	076-444-9605	076-444-4561
	石川県	石川地域づくり協会	石川県企画振興部 地域振興課	076-225-1335	076-225-1328
東海・北陸	岐阜県	地域づくり団体 岐阜県協議会	岐阜県清流の国推進部 地域振興課	058-272-1830	058-278-2562
	愛知県	愛知県地域づくり 団体交流協議会	愛知県振興部地域政策課	052-954-6096	052-954-6906
	三重県	みえ地域づくり 団体交流会議	三重県地域連携部 地域支援課	059-224-2351	059-224-2219

近畿	福井県	福井県地域づくり ネットワーク協議会	〒910-8580 福井市大手3-17-1	福井県総務部市町振興課	0776-20-0262	0776-20-0631
	滋賀県	滋賀県総務部 市町振興課	〒520-8577 大津市京町4-1-1	滋賀県総務部市町振興課	077-528-3230	077-528-4820
	京都府	京都府地域づくり交流 ネットワーク推進協議会	〒602-8570 京都市上京区 下立売通新町西入敷ノ内町	京都府総務部自治振興課	075-414-4461	075-451-5452
	大阪府	大阪府地域づくり 団体協議会	〒540-8570 大阪市中央区大手前2-1-22	大阪府総務部市町村課	06-6944-9110	06-6944-6099
	兵庫県	ひょうごふるさとづくり 交流会議	〒650-8567 神戸市中央区 下山手通5-10-1	兵庫県企画県民部 地域振興課地域再生班	078-362-4314	078-362-3950
中国	奈良県	奈良県地域づくり 団体協議会	〒630-8501 奈良市登大路町30	奈良県地域振興部教育振興課 教育企画係	0742-27-8919	0742-22-7215
	和歌山県	地域づくりネットワーク 和歌山県協議会	〒640-8585 和歌山市小松原通1-1	企画部地域振興局地域政策課	073-441-2371	073-441-2377
	鳥取県	地域づくり団体 鳥取県協議会	〒682-0023 倉吉市山根 557-1 パーブルタウン2階	(公財)とっとり県民活動 活性化センター	0858-24-6460	0858-24-6470
	島根県	島根県地域づくり ネットワーク協議会	〒690-0003 松江市朝日町 478-18 松江テラス3階	(公財)ふるさと島根定住財団 地域活動支援課	0852-28-0690	0852-28-0692
	岡山県	地域づくり団体 岡山県協議会	〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6	岡山県県民生活部 県民生活交通課	086-226-7247	086-232-5354
	広島県	広島県地域政策局 地域力創造課	〒730-8511 広島市中区基町10-52	広島県地域政策局 地域力創造課	082-513-2581	082-224-1977
	山口県	地域づくり団体 山口県協議会	〒753-8501 山口市滝町1-1	山口県環境生活部 県民生活課	083-933-2614	083-933-2629
	徳島県	徳島県地域づくり ネットワーク協議会	〒770-8570 徳島市万代町1-1	徳島県政策創造部地方創生局 地域振興課集落・地域再生担当	088-621-2834	088-621-2829
	香川県	香川県地域づくり 団体協議会	〒760-8570 高松市番町4-1-10	香川県政策部 地域活力推進課	087-832-3105	087-831-1165
	愛媛県	愛媛県ふるさとづくり ネットワーク推進会議	〒790-0065 松山市宮西1-5-19 愛媛県商工会連合会館3階	公益財団法人 えひめ地域政策研究センター	089-926-2200	089-926-2205
四国	高知県	高知県地域づくり 連絡会議	〒780-8570 高知市丸ノ内1-2-20	高知県中山間地域振興・交通部 中山間地域対策課	088-823-9600	088-823-9258
	福岡県	地域づくりネットワーク 福岡県協議会	〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7	福岡県企画・地域振興部 広域地域振興課	092-643-3176	092-643-3164
	佐賀県	佐賀県地域づくり ネットワーク協議会	〒840-0824 佐賀市呉服元町 2-24 呉服元町ビル10号	NPO法人 佐賀県CSO推進機構	0952-26-2378	0952-26-2227
	長崎県	長崎県地域づくり ネットワーク協議会	〒850-0875 長崎市栄町4-9 長崎県市町村会館内	長崎県町村会振興課	095-827-5511	095-824-6993
	熊本県	火の国未来づくり ネットワーク	〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1	熊本県企画振興部 地域・文化振興局地域振興課	096-333-2137	096-381-9001
	大分県	公益社団法人 ツーリズムおおいた	〒870-0029 大分市高砂町 2番50号 OASISひろば21 3F	(公社)ツーリズムおおいた 経営管理部	097-536-6250	097-536-6251
	宮崎県	宮崎県地域づくり ネットワーク協議会	〒880-0811 宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア壱番館3F	みやざき NPO・協働支援センター	0985-74-7075	0985-74-7076
	鹿児島県	南のふるさとづくり 協議会	〒891-1202 鹿児島市西伊敷6-34-14	南のふるさとづくり協議会 鹿児島ブロック	090-8406-8859	0995-28-0020
	沖縄県	沖縄県地域づくり ネットワーク	〒901-1202 南城市大里字大里2013	(一財)沖縄県公衆衛生協会	098-945-2686	098-945-3973

2. 地域づくり団体関係者及び行政関係者以外で参加の方

申込期限までに、郵送、FAX、メール又はWebにてお申込みください。

【福島大会参加申込事務局】 **株式会社 郡中トラベル** **申込期限：平成30年8月31日(金)**

〒963-0101 福島県郡山市安積町日出山1-142-1 Tel:024-953-4887 Fax:024-953-7085 (担当:田巻)

E-mail: info@fukushimataikai.jp ※受付時間:平日/10:00~17:00 ※土・日・祝日、8/13~16はお休み

Web申込みはこちらより▶



第36回地域づくり団体全国研修交流会 福島大会【参加申込書】

■ 参加申込書は、お一人様につき1枚ずつ作成してご提出ください。

■ 申込方法

1. 地域づくり団体関係者及び行政関係者の方

- 申込先:各地域づくり団体都道府県協議会事務局 ● 申込方法:郵送、FAX又はメールにてお申込みください。
- 第1回申込期限:平成30年7月31日(火) / 第2回申込期限:平成30年8月31日(金)
※尚、第1回申込期限日までに申込まれた方から、優先的にご希望の分科会のご案内をします。

2. 地域づくり団体関係者及び行政関係者以外で参加の方

- 申込先:株式会社郡中トラベル 〒963-0101 福島県郡山市安積町日出山1-142-1 Fax:024-953-7085 E-mail:info@fukushimataikai.jp
- 申込方法:郵送、FAX、メール又はWebにてお申込みください。 ● 申込期限:平成30年8月31日(金) Web申込はこちらより▶



フリガナ	性別	所属団体・勤務先等	
氏名	男・女		
住所 〒	TEL :	FAX :	
	E-mail :		
	緊急連絡先 お名前 :	TEL :	続柄 :

●緊急連絡先には、大会開催中、万が一事故にあわれた際等の連絡先をご記入ください。

■ 参加希望分科会(必ず第5希望まで○を付けてください)

分科会名	大会参加費	全体交流会費	現地経費	第1希望	第2希望	第3希望	第4希望	第5希望	どこでもよい
第1分科会 福島市	7,000円	4,000円	※15,000円						
第2分科会 二本松市			※13,000円						
第3分科会 郡山市			13,000円						
第4分科会 三春町			※14,000円						
第5分科会 鮎川村			※11,500円						
第6分科会 三島町			※13,000円						
第7分科会 昭和村			※13,000円						
第8分科会 南会津町			※13,000円						
第9分科会 南相馬市			※12,500円						
第10分科会 楡葉町			※13,500円						
第11分科会 いわき市			※13,000円						

※印の現地経費には11月18日(日)の昼食費も含まれています。

- 参加いただく分科会及び16日(金)の宿泊施設は、ご希望をもとに事務局が決定します。やむを得ずご希望どおりにならない場合がありますことを予めご了承ください。後日参加通知を送付します。
- 全体交流会に参加の場合は基本宿泊をセットにお申込みください。 ●全体会のみ、分科会のみのご参加のご希望につきましては、原則承れませんので別途ご相談ください。

	どちらかに○を付けてください	
■ 全体交流会(4,000円)	参加する	参加しない
■ 2次会交流会(3,000円) ※会場周辺には飲食店はありません。	参加する	参加しない
■ Jヴィレッジ無料ご案内【11月16日(金)16:40~17:20】<定員60名>	参加する	参加しない

■ 11月16日(金)宿泊 P5の宿泊ホテル一覧から、ご希望ホテル番号(①~⑥)、部屋タイプ(A、B)を選んでご記入ください。 ※ご希望に沿えない場合や、相部屋になる場合がありますこと予めご了承ください。

宿泊希望ホテル	第1希望	部屋タイプ ()	喫煙・禁煙	第2希望	部屋タイプ ()	喫煙・禁煙

同室希望の方	所属団体・勤務先	氏名	所属団体・勤務先	氏名

■ シャトルバス【11月16日(金)】(別途料金)	JR郡山駅発 (所要時間約120分)	3,000円	14:00発	15:00発
	JRいわき駅発 (所要時間約60分)	2,000円	15:30発	16:30発
	JR木戸駅発 (所要時間約10分)	1,500円	17:00発	

■ 請求書あて名 ※申込者名以外のあて名を希望される場合はご記入ください

大会参加費	全体交流会費	現地経費
2次会交流会費	16日(金)宿泊費	シャトルバス費

【申込書に記載された個人情報の取扱について】

・大会でお配りする当日資料、開催報告書に、参加者名簿として氏名、所属団体及び都道府県名を記載させていただきます。 ・必要な範囲で、宿泊施設等に個人情報を提供させていただきます。

Web 申込みについて

地域づくり団体
関係者及び
行政関係者以外
でご参加の方



ご予約の流れ

1 各要項に目を通し、画面最下部にある「参加予約へ進む」ボタンを押す



2 予約日選択にて“11月16日(金)”を選択する



3 ※1 必要項目を入力し、規約同意を✓の上、予約するボタンを押す



予約完了! ご登録アドレスに内容詳細と※2ご予約IDを発行
(※2ご予約確認時に使用します)



※1 ご希望の分科会は第5希望まで選択して下さい。



使い勝手を簡潔にした様々な機能

予約確認 現在の予約状況を確認 出来ます。	ユーザー登録機能 ログインする事で、入力補助や 予約IDなどの項目入力省略が 出来ます。	Web決済 Web決済を選択していただく 事で、カード・コンビニでの お支払い出来る機能と連動	Welcomeメール 予約日が近くなったら自動 メールを通知致します。
------------------------------------	--	---	--

※内容にご不明な点などがあつた際は、弊社よりご連絡させて頂く場合がございますので、ご了承下さい。 ※8月31日以降は、予約受付終了に伴い変更が出来ません。予めご了承下さい。
※内容にご変更がある場合につきましては、お手数ですが一度キャンセル処理をした上で、変更した内容で再度お申込下さい。

お申込み・お問い合わせ先

[第36回地域づくり団体全国研修交流会福島大会 参加申込受付業務等受託者]

株式会社 郡中トラベル 福島県知事登録旅行業 第2-358号

〒963-0101 福島県郡山市安積町日出山1-142-1

TEL:024-953-4887 FAX:024-953-7085 [担当:田巻]

E-mail:info@fukushimataikai.jp 受付時間:平日/10:00~17:00 ※土・日・祝日、8/13~16はお休み

総合旅行業務取扱管理者:曾部紀彦

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引責任者です。このご旅行の契約等に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく旅行業務取扱管理者にご質問ください。

Jヴィレッジ



東日本大震災から7年4カ月の時を経て 2018年7月28日 再始動



Jヴィレッジは、1997年日本初のサッカーナショナルトレーニングセンターとして開設し、以来、年間50万人が来場するなど、多くのスポーツチームに利用されてきました。

世界最高レベルの天然芝フィールドを備えるJヴィレッジは、サッカー日本代表のトレーニングや2002年日韓W杯アルゼンチン代表のキャンプのほか、毎年多くの全国大会が開催される舞台として、プレーヤー憧れの地となり、「日本のサッカーの聖地」と称されました。

しかしながら、2011年3月の東日本大震災後、Jヴィレッジは福島第一原子力発電所事故の収束拠点として使用されることになり、営業休止を余儀なくされました。グラウンドから子どもたちの歓声が消え、象徴であった天然芝フィールドが駐車場や資材置場に変った姿に、多くの関係者が心を痛めました。

収束拠点としての役割を終えたJヴィレッジは、7年4カ月の時を経て、今年7月に再オープン。リニューアルした従来施設に、新たに「アネックス棟」及び日本初となる「全天候型練習場」を加えた新生Jヴィレッジは、福島「復興のシンボル」として福島県の復興を牽引していきます。

[施設概要]

名 称： ナショナルトレーニングセンターJヴィレッジ
愛 称： J-VILLAGE(ジェイヴィレッジ)
住 所： 福島県双葉郡楡葉町山田岡字美シ森8
T e l： 0240-26-0111(代表) 0240-23-7311(総合案内・宿泊予約)
M a i l： info@j-village.jp
営 業： 9:00 - 18:00
休 館： 年中無休(施設点検日は休館します)

会会場] J-VILLAGE



[第36回地域づくり団体全国研修交流会福島大会 全体交流会・全体

Jヴィレッジ

～最高のフットボールセンターとして～



全天候型練習場外観



全天候型練習場内観



センター棟エントランスホール



センター棟コンベンションホール



過去大会の開催地一覧

大会名	開催日	基調テーマ
第1回 東京大会	平成6年11月24日	パートナーシップによる地域づくり
第2回 岐阜大会	平成7年2月16日	日本真ん中 ぎふ大会～しあわせを感じる地域づくり～
第3回 新潟大会	平成7年8月22・23日	地域活性化の烽火(のろし)をあげよう
第4回 大分大会	平成8年2月1・2日	豊の国発、元気風 ～21世紀をめざして・地方から元気発信!～
第5回 北海道大会	平成8年10月17日	後志発 秋の収穫祭 ～手をつなぐ地方の風～
第6回 静岡大会	平成9年2月14・15日	富士山と陽いずる国から いま発信 ～自分らしく生きたい・それぞれの地域づくり～
第7回 山口大会	平成9年8月28・29日	みんなちがってみんないい! みんなが輝くまちづくり
第8回 福井大会	平成10年2月27・28日	越前若狭の国から春の息吹 ～豊かさのなかでちいきづくり～
第9回 山形大会	平成10年8月28・29日	海拔0mから2236mの頂きへ昇る ～鳥海山のように!夢はきっとかなう!～
第10回 宮崎大会	平成11年1月29・30日	想いはひとつ ふるさと無限大 ～ビタミン宮崎でパワーアップ～
第11回 岩手大会	平成11年10月14・15日	知恵の和 人の和 自然の和 ～大自然と仲間になーれ 岩手さ来てともだちになんべー～
第12回 東京大会	平成12年2月17・18日	みんなで語ろう!21世紀まちづくり ～ひとづくり・ゆめづくり～
第13回 長崎大会	平成12年8月24・25日	全国の地域づくりの花が咲きそろいます、8月長崎で ～21世紀に伝えたい地域づくり～
第14回 高知大会	平成13年1月26・27日	タノシムチカラ ～「地域づくり」って何でしょう? それは「地域をタノシムチカラ」かもしれません～
第15回 滋賀大会	平成13年8月30・31日	母なる琵琶湖からのメッセージ ～パートナーシップで拓く新世紀～
第16回 群馬大会	平成14年2月15・16日	認めあうちから、響きあう心
第17回 宮城大会	平成14年8月30・31日	かくありたい ～仕掛け人たちの明日(みらい)づくり～
第18回 岡山大会	平成15年1月16・17日	岡山発「地域元気宣言」

過去大会の開催地一覧

大会名	開催日	基調テーマ
第19回 秋田大会	平成15年8月28・29日	喰・あがってたんせ 観・みでけれ 語・しゃべってたんせ
第20回 鹿児島大会	平成16年2月13・14日	きばっど!!変ゆっど…未来を!!
第21回 石川大会	平成16年9月3・4日	地域づくりわんたたき
第22回 奈良大会	平成17年2月17・18日	歴史に遊び、未来を語る ～奈良でまったりしませんか～
第23回 沖縄大会	平成18年2月10・11日 (離島は～12日)	美ら島・シマおこし大会 ～いちゃりば ちょーでー 仲間づくり～
第24回 愛知大会	平成18年11月10・11日	「人」の元気が、「地域」の元気 一愛+智の国によろこそ!ー
第25回 茨城大会	平成20年2月1・2日	人が育ち風土が生まれる。いばらきで語ろう。 未来につなぐ地域づくり。
第26回 愛媛大会	平成20年11月14・15日	きなはいや伊予の国 ～広めよう地域づくりの輪～
第27回 佐賀大会	平成22年2月5・6日	「もやい」でつなぐ「協働のまち」 ～平成まちづくり維新は佐賀から～
第28回 青森大会	平成22年11月12・13日	出会う つながる 動き出す ～みんながけやく(仲間)青森で～
第29回 熊本大会	平成23年5月13～15日 (※平成23年5月14・15日)	かたらんね!もえる火の国熊本で ※熊本県地域づくり団体研修交流会
第30回 鳥取大会	平成24年9月28～30日	「日本一小さな県から大きく発信」 ～集い・語り・紡ぐ～
第31回 福井大会	平成25年11月15～17日	幸福度No.1、日本のまんなか福井から地域力発信 ～「越山若水」歴史・自然と色が織りなすふるさとづくり～
第32回 三重大会	平成26年11月7～9日	みんなで動くと、こんなにすごい ～美し国・三重から元気発信～
第33回 石川大会	平成27年8月29～31日	地域づくりの再構築 ～たてわり地域づくりを円陣に～
第34回 熊本大会	平成28年11月11～13日	かたらんね!もえる火の国熊本で
第35回 香川大会	平成29年8月25～27日	待っとるけん うどん県 かがわ
第36回 福島大会	平成30年11月16～18日	ふくしまからはじめよう ～未来を拓く地域づくり～

※東日本大震災により、規模を縮小して開催

福島大会に、ぜひご参加ください。



第36回地域づくり団体全国研修
協賛企業のみなさま ご支

交流会福島大会を応援します。
援ありがとうございました。

GUNCHU TRAVEL
旅だけじゃない
TRAVEL×MORE
株式会社 郡山トラベル
〒963-0101 福島県郡山市安積町日出山 1-142-1
営業時間: AM9:00～PM18:00 定休日: 日曜/祝日
TEL.024-953-4887 Fax 024-953-7085

Event&Rental Total Produce 各種イベントの設営撤去・企画・運営・イベント用品レンタル
RENT ALL レントオール
株式会社レントオール福島
レントオール郡山 郡山市田村町上行合字西川原44 TEL.024-941-8188
レントオールいわき いわき市常磐岩ヶ岡町沢目85-2 TEL.0246-76-0212

おかげさまで開局65周年
AMでもFMでも
rfcラジオ福島
http://www.rfc.jp/
浜通り応援ラジオ番組
あしたの月曜日 毎週土曜日 17:10～放送中
AM 福島 1458kHz 郡山 1098kHz 若松 1395kHz いわき 1431kHz 原町 801kHz
FM 中通り 90.8MHz 東金山 77.8MHz 西金山 79.3MHz 金山 79.3MHz
※会津及び浜通りFM補完中継局は今年度中に開局予定です。

安心・安全・笑顔
楽しい旅をご提供致します。
郡山中央交通株式会社
一般旅客運送業 東北旅一第72号 TEL.024-953-4884
963-0101 福島県郡山市安積町日出山 3丁目 280番地 FAX.024-953-4885